

会員より一言



吉成誠一
第十二回天翔の会に出演するにあたり、十二年の歳月を振り返ると共に忠実な基本動作の演奏と、自分の色が出せる演奏を如何に融合させられるかに挑戦して、舞台に臨みたいと思います。

太田貴裕

毎年のことながら天翔の会の直前になるとかなりあせります。「実力以上には打てない」とは渡辺先生の言。そりやそうです。でも実力を目一杯だすことは可能だと思います。心強い保存会メンバーの力を借りて、支えてくれた家族に感謝して打たせていただきます。

影山伊作
今回は新たな試みとして「登竜の門」に挑戦させて頂きました。和太鼓らしく演奏する大太鼓・中太鼓に桶胴・締太鼓を使ったロックやフリージャズなどの異文化が絡みます! それぞれの演奏者が持つ個性、そしてその個性が融合されたサウンドを表現しました。
I hope you enjoy the music!

渡辺大介

去年の天翔の会から、もう一年が経つてしまい、この月日を思い返してみると色々な出来事がありました。様々な事情で保存会を休会してしまった仲間達も、そして、仕事が忙しく中々稽古に参加出来なかったり、体調を崩し入院してしまったりなど、そんな中でもこの舞台に立ち、太鼓を打てる事に感謝し、今年中は皆健康で太鼓を打てる様、祈り願いを込めて打ち込みます! 皆様にも開運が訪れますように! :

酒田真美

去年は「まわりの人たちの支え」をしみじみと実感する年となりました。また、今日は久しぶりに帰ってきた友と一緒に舞台に立てることがとても嬉しいです。こういった喜びや感謝の気持ちを太鼓で伝えられれば、と思います!

善波文子

出産・育児休暇から、早六年半。ママになっての初舞台です。一からの出直しで、しかも天翔の会間際の復帰だったにも関わらず、このステージに上がれるチャンスを頂けた事を大変嬉しく思っています。今日は一打一打を噛み締めながら、思いきり楽しむたいと思ひます。

土屋明子

太鼓を始めて十数年、様々な出来事がありました。辞めようと思った事が何度もあったけど、辞められなかつたのは太鼓が好きだから。そしてこれからも、きっと、許される限り太鼓を続けて行けたら幸せです。いつも私を支えて下さる、先生方・家族・仲間に感謝をし、今日は良い演奏が出来る様に、頑張ります!

土屋哲子
多くの人に支えられて今日がある事を、とても実感した一年でした。この一つ一つの出会いも十二年の重みと心に刻み、感謝の気持ちを忘れず、これからも太鼓に向き合っていきたいと思います。私も皆の支えとなる人になれますように! 本日は精一杯、頑張ります。

小川三千代
本番の前はいつも夢を見ます。舞台でバチを飛ばしたり、転んだり、曲を忘れたりだけはわかる。毎年新しく挑戦するパートは難儀しますが、今年は特にこんな感じです。樂いばかりではいられない年次になってきているのが辛いですが、暖かく乐しい方々に囲まれてできる太鼓は、やはりかけがえのないものです。

青山麗子
小日向理央
目前に登るべき山があるが、霧がかかり全貌は捉えられない。ただ、高々険しいとだけはわかる。毎年新しく挑戦するパートは難儀しますが、今年は特にこんな感じです。樂いばかりではいられない年次になってきているのが辛いですが、暖かく樂しい方々に囲まれてできる太鼓は、やはりかけがえのないです。

坂井尚
打ち抜きます
打抜きます

青山麗子
小日向理央
この時間を共有して下さる皆様に心から感謝します。そして二〇〇八年が素敵になりますよう、気合い入れて臨みます!

関根弘美
情熱そのままに、一打に込めるこの思い

真鍋徹也
稽古積む 笑顔も積もる 太鼓打ち 韶けよ俺の ドンドンドンドン

入山光
保存会一年目の入山です。
短大2年間を除き、中学生から愛媛県の太鼓集団魁で天邪鬼の先生方から指導を受けてきました。普段は幼稚園教諭として働かせていただいている。

四月に上京して、右も左もわからない私にとって、メンバーの方々が家族でした。保存会に入つて本当によかったです。先輩方の優しい太鼓が叩けるようになると、ばつてきたいです。

第十二回 わざわらゑ会

天翔の会 天邪鬼保存会

日時 二〇〇八年一月十三日(日)
午後二時開場 二時半開演
於 カメアクリリオホール